

2023年12月8日

各位

上場会社名 東洋建設株式会社  
代表者 代表取締役社長 大林東壽  
(コード番号 1890 東証プライム)  
問合せ先責任者 管理本部総務部長 時水 久  
T E L 03-6361-5450

## 自航式ケーブル敷設船の建造に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、以下のとおり自航式ケーブル敷設船を建造することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 建造理由

洋上風力発電は着床式を中心に順調に案件形成が進捗しており、更に浮体式の技術開発や EEZ 拡大検討なども進めつつ、政府目標である 2050 年カーボンニュートラル実現に向けて着実に進展しています。

当社は、市場拡大が期待される洋上風力発電をはじめとした沖合建設工事に、国内最大級の自航式ケーブル敷設船を建造いたします。

#### 2. ケーブル敷設船の概要

建造するケーブル敷設船は、国内の自然条件および施工条件に適合するために最適な船体設計をおこなうことで、水深の浅い海域から浮体式洋上風力発電や直流送電事業を対象とする大水深海域までの広い海域において、高い稼働率での施工を可能としました。

また、本船は自航式ケーブル敷設船として活躍するとともに、高性能クレーンと広いデッキ面積によって、着床式基礎工事、浮体式洋上風力係留工事および海洋資源関連事業等の多目的な分野に適用することができます。

主な仕様	総トン数約 11,500 t、推進出力約 13,000kw、DPS Class2
	船級 Class NK
	宿泊 90 名（全室個室、シャワー・トイレ完備）
船体主要寸法	全長 150m×幅 28m×深さ 12m 最大喫水 7.0m
ケーブルタンク	容量 9,000t（可搬式含む）
主/副クレーン	250t/100t 吊級（動揺低減機能付）
その他設備	ヘリデッキ、4 点係留装置（浅海域施工時）、2×ROV システム、バッテリー蓄電システム
投資金額	約 300 億円
資金調達	自己資金及び銀行借入（※グリーンローンを予定）

### 3. 建造日程

契約締結時期 2023年12月中旬

完成引渡時期 2026年上期

### 4. 今後の見通し

当投資による当期の連結業績に与える影響は軽微であります。また、2023年3月23日に公表いたしました中期経営計画においても、当投資を反映しており連結業績に与える影響は軽微であります。

今後、業績等に影響を与える場合には、速やかに開示いたします。

### 5. その他

当投資にあたっては、取締役会において資本コストや資本収益性を意識した協議、検討を慎重に行い、決定しております。

#### 【ケーブル敷設船イメージ】



以上